

令和5年度 子ども・若者・子育て家庭の生活実態等調査について

【目的】

市内の子ども・若者・子育て中の保護者の生活実態や支援ニーズを把握し、本市における子ども・若者・子育て世帯への支援のあり方や施策を検討していく際の参考資料とするためアンケート調査を実施する。

【調査対象】

調査対象	調査期間	調査方法	対象の定義	配布件数
就学前児童世帯	R6. 2. 7(水)から R6. 2. 27(火)まで 【20日間】 《参考》2018年 H31/01/09(水)から H31/01/25(金)まで 【16日間】	全対象世帯へ郵送により配布 (Web 回答)	就学前の児童がいる世帯 (親のみ)	約 1,850 件
就学児童世帯	R6. 2. 7(水)から R6. 2. 27(火)まで 【20日間】 《参考》2018年 H30/09/28(金)から H30/10/15(月)まで 【16日間】	市内全小中学校を通じて全対象世帯へ配布 (Web 回答)	小学2年生がいる世帯 (親のみ)	約 510 件
			小学5年生がいる世帯 (親と子)	親 約 510 件 子 約 510 件
			中学2年生がいる世帯 (親と子)	親 約 510 件 子 約 510 件
		高校2年生の年代がいる全対象世帯へ郵送により配布 (Web 回答)	高校2年生の年代がいる世帯(親と子)	親 約 560 件 子 約 560 件
若者世帯	R6. 2. 7(水)から R6. 2. 27(火)まで 【20日間】	無作為抽出により対象世帯へ郵送により配布 (Web 回答)	15歳以上39歳以下のうち、高校2年生の年代がいる世帯を除いた対象世帯	約 2,000 件
合 計				約 7,520 件

※ 就学児童世帯の子どもへの調査及び高校2年生の年代への調査は、R5 新規で実施

【調査の視点 調査票の作りこみ】

- ・ 前回調査（H30 年度）をベースに、現計画（石狩市子どもビジョン）の成果指標に必要な質問項目を残し、新たに調査が必要な項目（子どもの居場所、ヤングケラー等）については、北海道や近隣市実施の調査を参考に設定する。
- ・ 前回調査での就学児童世帯の対象は、小学2年生及び小学5年生の保護者としていたが、今回調査では、新たに小学2年生及び小学5年生の子どもと高校2年生の年代がいる世帯の子どもと保護者も調査対象とする。
- ・ 回答については、原則 Web 上で行うことを想定（Web 回答が難しい場合は、個別で紙のアンケート調査用紙と返信用封筒を送付予定）。

【主な調査項目】

- ・ 子どもの貧困に係ること
- ・ こども・若者の意識や生活に係ること
- ・ 少子化対策に係ること
- ・ ヤングケアラーに係ること
- ・ 子どもの居場所に係ること
- ・ 子どもの権利に係ること

【スケジュール】

R5. 12 月中旬	対象者抽出
R6. 1 月中旬	子ども・子育て会議へ報告
R6. 2 月初旬	アンケート発送
R6. 2 月下旬	アンケート回答〆切